

## 川崎重工業株式会社

広報部【東京】Tel. (03) 3435-2130 【神戸】Tel. (078) 371-9531 www.khi.co.jp

NO. 2011097

2012年1月31日

平成24年3月期 第3四半期決算短信 [日本基準] (連結)

川崎重工は、平成24年3月期 第3四半期決算(平成23年4月1日～平成23年12月31日)について、つぎのとおりお知らせします。

**連結決算**

(単位 億円)

	前第3四半期 連結累計期間 (平成23年3月期 第3四半期)	当第3四半期 連結累計期間 (平成24年3月期 第3四半期)	(参考) 前連結会計年度 (平成23年3月期)
受注高	8,740	7,821	12,706
売上高	8,705	9,063	12,269
営業利益	387	472	426
経常利益	452	581	491
税金等調整前四半期(当期)純利益	446	571	385
四半期(当期)純利益	281	336	259
1株当たり四半期(当期)純利益	16.87 円	20.15 円	15.55 円
総資産	13,999	14,044	13,542
純資産	2,992	3,192	2,974
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 335	△ 161	819
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 415	△ 514	△ 529
フリーキャッシュ・フロー	△ 750	△ 675	289
財務活動によるキャッシュ・フロー	780	612	△ 188



# 平成24年3月期 第3四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成24年1月31日

上場会社名 川崎重工業株式会社 上場取引所 東大名  
コード番号 7012 (URL <http://www.khi.co.jp/>)  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 聡  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 松原 秀幸 TEL (03) 3435 - 2130  
四半期報告書提出予定日 平成24年2月9日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績 (平成23年4月1日 ~ 平成23年12月31日)

### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	906,314	4.1	47,282	22.0	58,111	28.5	33,679	19.6
23年3月期第3四半期	870,540	9.0	38,750	-	45,215	-	28,159	-

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 27,531百万円 (37.6%) 23年3月期第3四半期 19,999百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	20.15	19.95
23年3月期第3四半期	16.87	16.60

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	1,404,498	319,257	22.0
23年3月期	1,354,278	297,433	21.3

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 309,700百万円 23年3月期 289,056百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年3月期	—	0.00	—		
24年3月期(予想)				4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成24年3月期の連結業績予想 (平成23年4月1日 ~ 平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	1,330,000	8.3	50,000	17.2	52,000	5.8	26,000	0.1	15.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期3Q	1,671,892,659株	23年3月期	1,670,646,460株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	74,937株	23年3月期	100,288株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期3Q	1,671,347,871株	23年3月期3Q	1,668,992,016株

#### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものです。従いまして、実際の業績は様々な要因の変化により、記載の予想と異なる結果となることがあります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成24年1月31日(火)に、カンファレンス・コール（電話会議）による機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する四半期決算説明資料につきましては、決算発表と同時にT D n e t 及び当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) セグメント情報等 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
4. 補足情報 .....	10
(1) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(2) 受注及び販売の状況 .....	10
(3) 地域別売上高 .....	11
(4) 平成24年3月期 連結業績見通し補足資料 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、昨年の3月11日に発生した東日本大震災の影響から持ち直しの兆しがあるものの、歴史的な円高水準で推移する為替相場や、タイの洪水による影響など、当社を取り巻く経営環境は厳しいものと言わざるを得ません。また、電力の供給制約による生産活動への影響に加えて、世界経済の減速懸念もあり、日本経済の先行き不透明感は払拭されていません。

世界経済は、中国をはじめとする新興国のインフラ需要に底堅さはみられますが、米国の雇用環境の改善の遅れに加え、欧州の債務国問題に起因する金融システム不安により、景気の下ぶれが懸念されています。

このような経営環境の中で、当第3四半期における当社グループの各事業は、いくつかの事業において前年同期と比べて減収ないしは減益となったものの、全体としては増収増益を達成しました。受注面においては、ガスタービン・機械事業や精密機械事業では受注増となりましたが、車両事業、船舶海洋事業、プラント・環境事業における減少をカバーできず、全体では減少となりました。また、売上では精密機械事業、プラント・環境事業、航空宇宙事業などが増収となり、ガスタービン・機械事業、船舶海洋事業、モーターサイクル&エンジン事業などの減少を補って全体では増収となりました。損益面では、減収となった各事業が減益・悪化となったものの、精密機械事業やプラント・環境事業、航空宇宙事業等の増益が大きく寄与し、全体としては増益となりました。

この結果、当社グループの連結受注高は前年同期比919億円減の7,821億円、連結売上高は前年同期比357億円増収の9,063億円、営業利益は前年同期比85億円増益の472億円、経常利益は前年同期比128億円増益の581億円に、四半期純利益は前年同期比55億円増益の336億円となりました。

当第3四半期連結累計期間の連結セグメント別業績の概要は以下のとおりです。

(単位：億円)

報告セグメント	前第3四半期 連結累計期間 (22年12月期)		当第3四半期 連結累計期間 (23年12月期)		(参考) 受注高	
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間
					(22年12月期)	(23年12月期)
船舶海洋	932	49	871	41	672	369
車両	955	59	946	49	1,241	499
航空宇宙	1,350	20	1,385	59	1,237	1,141
ガスタービン・機械	1,496	96	1,370	80	1,136	1,233
プラント・環境	564	46	787	88	1,054	840
モーターサイクル &エンジン	1,592	△26	1,542	△45	1,592	1,542
精密機械	990	146	1,290	207	1,067	1,311
その他	822	16	867	33	738	882
調整額	—	△23	—	△40	—	—
合計	8,705	387	9,063	472	8,740	7,821

(注) 売上高は、外部顧客に対する売上高。

## 船舶海洋事業

連結受注高は、ばら積み運搬船など8隻を受注しましたが、前年同期から303億円減の369億円となりました。連結売上高は大型船の売上があった前年同期に比べ、61億円減収の871億円となりました。

営業利益は、売上の減少に加え、円高や鋼材価格上昇の影響などにより、前年同期比8億円減益の41億円となりました。

## 車両事業

連結受注高は、海外で大型案件を受注した前年同期に比べ742億円減の499億円となりました。

連結売上高は、国内向け鉄道車両は減少したものの、海外向け鉄道車両が増加し、前年同期並の946億円となりました。

営業利益は、円高の影響などにより、前年同期比10億円減益の49億円となりました。

### 航空宇宙事業

連結受注高は、防衛省向けの受注が減少したことなどにより、前年同期比95億円減の1,141億円となりました。

連結売上高は、ボーイング社向けB777旅客機分担製造品の売上の増加などにより、前年同期比35億円増収の1,385億円となりました。

営業利益は、売上の増加やコスト削減などにより、前年同期から38億円増益の59億円となりました。

### ガスタービン・機械事業

連結受注高は、ガスエンジン発電所建設工事を受注したことなどにより、前年同期比96億円増の1,233億円となりました。

連結売上高は、ガス圧縮機設備や防衛省向け売上などの減少により、前年同期比125億円減収の1,370億円となりました。

営業利益は、売上の減少などにより、前年同期比16億円減益の80億円となりました。

### プラント・環境事業

連結受注高は、国内向けプラントなどの受注が減少したため、前年同期と比べて213億円減の840億円となりました。

連結売上高は、海外向けプラントの売上の増加などにより、前年同期から222億円増収の787億円となりました。

営業利益は、売上の増加などにより、前年同期比41億円増益の88億円となりました。

### モーターサイクル&エンジン事業

連結売上高は、先進国向け二輪車の販売減や円高の影響などにより、前年同期比49億円減収の1,542億円となりました。

営業損益は、売上の減少や円高の影響などにより、前年同期比19億円悪化の45億円の営業損失となりました。

### 精密機械事業

連結受注高は、建機市場向け油圧機器を中心に前年同期比244億円増の1,311億円となりました。

連結売上高は、建機市場向け油圧機器及び塗装用ロボットの売上増加などにより、前年同期比300億円増収の1,290億円となりました。

営業利益は、売上の増加などにより、前年同期比60億円増益の207億円となりました。

### その他事業

連結売上高は、前年同期比44億円増収の867億円となりました。

営業利益は、前年同期比16億円増益の33億円となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末の総資産は、手持ち工事の進捗に伴う棚卸資産の増加などにより、前期末比502億円増の1兆4,044億円となりました。有利子負債は前期末比625億円増の4,916億円となり、支払手形及び買掛金の減少があったものの、負債全体では、前期末比283億円増の1兆852億円となりました。純資産は、配当金の支払や四半期純利益の計上等により前期末比218億円増の3,192億円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年度の業績見通しにつきまして、連結売上高ではタイで発生した洪水の影響によりモーターサイクル&エンジン事業で減収となる他、新興国向け油圧機器の減収により、前回公表値に対し300億円減の1兆3,300億円となる見込です。

利益面では、売上の減少や円高に伴う影響はあるものの、各部門での固定費圧縮・生産性向上等の収益改善諸施策の効果により、連結営業利益、同経常利益についてはそれぞれ前回公表値と同じく500億円、520億円となる見込です。連結当期純利益については、法人税率引下げに関する法律の公布による繰延税金資産の一部取崩に伴い、前

回公表値に対し60億円減の260億円となる見込です。

なお、本業績見直しにおける為替レートは、1ドル=80円、1ユーロ=100円を前提としております。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算している。また、見積実効税率を使用できない場合は、税引前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算している。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示している。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	47,233	35,954
受取手形及び売掛金	401,753	374,954
商品及び製品	50,528	57,063
仕掛品	285,977	333,431
原材料及び貯蔵品	88,817	89,190
その他	80,239	100,531
貸倒引当金	△2,829	△2,677
流動資産合計	951,719	988,447
固定資産		
有形固定資産	275,780	281,275
無形固定資産		
のれん	626	385
その他	18,622	18,097
無形固定資産合計	19,249	18,483
投資その他の資産		
その他	108,515	117,230
貸倒引当金	△986	△937
投資その他の資産合計	107,529	116,292
固定資産合計	402,558	416,051
資産合計	1,354,278	1,404,498
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	319,271	290,034
短期借入金	143,972	139,179
未払法人税等	5,988	15,538
賞与引当金	15,692	9,843
受注工事損失引当金	33,068	30,016
その他の引当金	8,865	6,668
前受金	80,815	85,992
その他	96,051	160,478
流動負債合計	703,726	737,751
固定負債		
社債	50,000	60,000
長期借入金	203,801	195,612
退職給付引当金	80,556	77,165
その他の引当金	9,202	5,471
その他	9,557	9,239
固定負債合計	353,117	347,489
負債合計	1,056,844	1,085,240

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	104,340	104,484
資本剰余金	54,251	54,393
利益剰余金	158,615	186,770
自己株式	△30	△22
株主資本合計	317,176	345,626
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,876	2,579
繰延ヘッジ損益	△990	△1,244
為替換算調整勘定	△31,006	△37,261
その他の包括利益累計額合計	△28,119	△35,926
少数株主持分	8,376	9,557
純資産合計	297,433	319,257
負債純資産合計	1,354,278	1,404,498

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	870,540	906,314
売上原価	727,702	749,211
売上総利益	142,837	157,102
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	29,123	30,039
研究開発費	24,160	25,222
貸倒引当金繰入額	148	95
その他	50,654	54,461
販売費及び一般管理費合計	104,086	109,819
営業利益	38,750	47,282
営業外収益		
受取利息	1,388	1,172
受取配当金	513	641
持分法による投資利益	7,076	7,100
為替差益	560	2,723
その他	3,391	6,046
営業外収益合計	12,930	17,684
営業外費用		
支払利息	3,590	3,237
有価証券評価損	4	12
その他	2,870	3,606
営業外費用合計	6,465	6,856
経常利益	45,215	58,111
特別損失		
減損損失	—	924
関係会社貸倒引当金繰入額	293	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	280	—
特別損失合計	573	924
税金等調整前四半期純利益	44,642	57,186
法人税等	15,029	21,442
少数株主損益調整前四半期純利益	29,612	35,744
少数株主利益	1,453	2,065
四半期純利益	28,159	33,679

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	29,612	35,744
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,211	△1,349
繰延ヘッジ損益	△1,128	△241
為替換算調整勘定	△5,508	△6,270
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,765	△352
その他の包括利益合計	△9,613	△8,213
四半期包括利益	19,999	27,531
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,552	25,872
少数株主に係る四半期包括利益	1,447	1,658

- (3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	船舶海洋 事業	車両事業	航空宇宙 事業	ガスター ビン・ 機械事業	プラント ・環境 事業	モーター サイクル &エンジ ン事業	精密機械 事業	その他 事業	報告 セグメント 計	調整額 (注1)	連結
売上高											
(1) 外部顧客への 売上高	93,222	95,588	135,020	149,644	56,479	159,219	99,091	82,272	870,540	—	870,540
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,332	1,457	1,308	15,070	9,416	865	9,060	23,632	62,144	△62,144	—
計	94,554	97,046	136,329	164,715	65,895	160,085	108,151	105,905	932,684	△62,144	870,540
セグメント利益 又は損失 (△)	4,990	5,920	2,076	9,679	4,653	△2,626	14,691	1,680	41,065	△2,314	38,750

(注) 1 調整額の内訳は以下のとおりである。

(単位：百万円)

利益	金額
セグメント間取引消去	0
全社費用 (注)	△2,315
合計	△2,314

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等である。

- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	船舶海洋 事業	車両事業	航空宇宙 事業	ガスター ビン・ 機械事業	プラント ・環境 事業	モーター サイクル &エンジ ン事業	精密機械 事業	その他 事業	報告 セグメント 計	調整額 (注1)	連結
売上高											
(1) 外部顧客への 売上高	87,113	94,651	138,586	137,070	78,773	154,277	129,097	86,743	906,314	—	906,314
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1,047	1,641	1,433	14,427	8,312	765	9,497	24,973	62,098	△62,098	—
計	88,161	96,292	140,019	151,498	87,086	155,043	138,594	111,716	968,412	△62,098	906,314
セグメント利益 又は損失 (△)	4,132	4,905	5,905	8,034	8,837	△4,581	20,789	3,349	51,373	△4,090	47,282

(注) 1 調整額の内訳は以下のとおりである。

(単位：百万円)

利益	金額
セグメント間取引消去	△89
全社費用(注)	△4,000
合計	△4,090

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等である。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

(1) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△33,545	△16,113
投資活動によるキャッシュ・フロー	△41,504	△51,417
財務活動によるキャッシュ・フロー	78,049	61,232
現金及び現金同等物の四半期末残高	35,820	34,301

(2) 受注及び販売の状況

<受注高>

(単位：百万円、%)

報告セグメント	前第3四半期 連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		前連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
船舶海洋	67,256	7.6	36,911	4.7	78,953	6.2
車両	124,166	14.2	49,937	6.3	187,122	14.7
航空宇宙	123,700	14.1	114,110	14.5	206,730	16.2
ガスタービン・機械	113,677	13.0	123,344	15.7	187,582	14.7
プラント・環境	105,436	12.0	84,069	10.7	119,987	9.4
モーターサイクル&エンジン	159,219	18.2	154,277	19.7	234,479	18.4
精密機械	106,719	12.2	131,185	16.7	148,955	11.7
その他	73,893	8.4	88,270	11.2	106,841	8.4
合計	874,070	100.0	782,106	100.0	1,270,652	100.0

(注) モーターサイクル&エンジン事業については、主として見込み生産を行っていることから、受注高について売上高と同額として表示している。

## &lt;売上高&gt;

(単位：百万円、%)

報告セグメント	前第3四半期 連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		前連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
船舶海洋	93,222	10.7	87,113	9.6	118,416	9.6
車両	95,588	10.9	94,651	10.4	131,104	10.6
航空宇宙	135,020	15.5	138,586	15.2	196,876	16.0
ガスタービン・機械	149,644	17.1	137,070	15.1	202,692	16.5
プラント・環境	56,479	6.4	78,773	8.6	89,012	7.2
モーターサイクル&エンジン	159,219	18.2	154,277	17.0	234,479	19.1
精密機械	99,091	11.3	129,097	14.2	140,328	11.4
その他	82,272	9.4	86,743	9.5	114,038	9.2
合 計	870,540	100.0	906,314	100.0	1,226,949	100.0

## &lt;受注残高&gt;

(単位：百万円、%)

報告セグメント	前連結会計年度末 (平成23年3月31日)		当第3四半期 連結会計期間末 (平成23年12月31日)		前第3四半期 連結会計期間末 (平成22年12月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
船舶海洋	177,254	11.8	124,552	9.3	190,096	13.0
車両	411,560	27.5	353,272	26.5	388,839	26.7
航空宇宙	269,470	18.0	240,560	18.0	248,087	17.0
ガスタービン・機械	382,269	25.5	350,921	26.3	356,952	24.5
プラント・環境	185,414	12.3	190,502	14.2	203,365	13.9
モーターサイクル&エンジン	—	—	—	—	—	—
精密機械	42,790	2.8	44,878	3.3	41,792	2.8
その他	26,589	1.7	28,371	2.1	25,405	1.7
合 計	1,495,349	100.0	1,333,058	100.0	1,454,538	100.0

## (3) 地域別売上高

前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)

(単位：百万円)

日本	米国	欧州	アジア	その他	合計
391,842	164,453	58,459	168,258	87,526	870,540
45.0%	18.8%	6.7%	19.3%	10.0%	100.0%

当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

(単位：百万円)

日本	米国	欧州	アジア	その他	合計
385,211	152,505	89,937	179,109	99,550	906,314
42.5%	16.8%	9.9%	19.7%	10.9%	100.0%

## (4) 平成24年3月期 連結業績見通し補足資料

## 1. 全社見通し

(単位：億円)

	平成24年3月期見通し			23年3月期実績
	今回	11月2日見通し	増減	
売上高	13,300	13,600	△300	12,269
営業利益	500	500	—	426
経常利益	520	520	—	491
当期純利益	260	320	△60	259
受注高	13,800	14,300	△500	12,706
ROIC(税引前)	7.8%	7.8%	—	6.0%

(注) ・平成24年3月期見通し前提為替レート：80円/USD、100円/EUR

・ROIC(税引前) = (税引前利益 + 支払利息) ÷ 投下資本

## 2. 報告セグメント別見通し

## (a) 売上損益

(単位：億円)

報告セグメント	平成24年3月期見通し						23年3月期実績	
	今回		11月2日見通し		増減		売上高	営業損益
	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益		
船舶海洋	1,100	△40	1,100	△40	—	—	1,184	△10
車両	1,300	70	1,300	60	—	10	1,311	81
航空宇宙	2,200	60	2,200	50	—	10	1,968	30
ガスタービン・機械	2,100	70	2,100	60	—	10	2,026	95
プラント・環境	1,300	150	1,300	140	—	10	890	82
モーターサイクル&エンジン	2,400	△30	2,600	20	△200	△50	2,344	△49
精密機械	1,800	270	1,900	280	△100	△10	1,403	223
その他	1,100	30	1,100	20	—	10	1,140	25
調整額		△80		△90		10		△53
合計	13,300	500	13,600	500	△300	—	12,269	426

## (b) 受注高

(単位：億円)

報告セグメント	平成24年3月期見通し			23年3月期実績
	今回	11月2日見通し	増減	
船舶海洋	600	600	—	789
車両	1,100	1,500	△400	1,871
航空宇宙	3,000	2,800	200	2,067
ガスタービン・機械	2,300	2,300	—	1,875
プラント・環境	1,400	1,400	—	1,199
モーターサイクル&エンジン	2,400	2,600	△200	2,344
精密機械	1,800	2,000	△200	1,489
その他	1,200	1,100	100	1,068
合計	13,800	14,300	△500	12,706